



## 協会の制度が活用できます。

**生涯教育制度の活用**  
会員が自分の臨床実践力を高めていくよう「認定作業療法士」及び「専門作業療法士」としてステップアップしていくことができます。

**事例報告登録制度の活用**  
会員が自分の作業療法実践を登録する制度で、集積された事例報告は全会員に公開されています。日々の臨床に役立つ情報が得られるほか、研究のデータとして活用することもできます。

**課題研究助成制度の活用**  
作業療法の有効性を示すことができる会員の研究に対し、協会が研究費を助成する制度です。

**作業療法士総合補償保険の自動加入**  
協会の会員であり、かつ当年度の会費を納入されている方は、「作業療法士総合補償保険制度」(賠償責任保険)の基本プランに自動的に加入することになっています。

\*この保険以外にも会員にはメリットの大きい各種保険商品があります。

当協会への入会は、ホームページよりインターネットで申し込むか、同封の申込み用紙を使ってお申込みください。

[www.jaot.or.jp](http://www.jaot.or.jp)

当協会の入会とともに、「都道府県作業療法士会」にも、入会の手続きをお願いします。

**お問い合わせ先**  
一般社団法人 日本作業療法士協会 事務局  
〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル7階 TEL.(03)5826-7871

**お問い合わせ**  
日本作業療法士協会  
Japanese Association of Occupational Therapists



日本作業療法士協会は

作業療法士国家資格取得者で構成される団体で、

1966年に結成され、2016年に設立50周年を迎えました。

1972年には世界作業療法士連盟(WFOT)に加盟。

1983年に厚生省(現厚生労働省)より社団法人として認可され、

2012年には一般社団法人に移行しました。

都道府県作業療法士会は

各都道府県にある作業療法士の団体で、日本作業療法士協会の

会員が地域に根差した活動を展開しています。

日本作業療法士協会や他の都道府県士会とも連携をとりながら

活動しています。

作業療法士の国家資格を取得したということは：

作業療法を必要としている人に対して  
「その人が描く人生の実現のために」  
相手の心と向き合い、その人らしさを探し、  
共に歩んでいく決意をしたということです。



そのためには、

常に学ぶ姿勢をもち、さまざまな情報を収集し  
知識をたかめ作業療法士としての臨床実践能力を向上させ  
作業療法士のより働きやすい環境を作ることが必要です。

作業療法士の国家資格を取得したということは、  
スタートラインにたったということ。

日本作業療法士協会は、作業療法士としてあなたが  
歩き続けるための支援をします。



## 協会の3つの目的

- 1 作業療法の学術の研鑽
- 2 作業療法士としての技能の向上
- 3 作業療法の普及と発展

国民の健康と福祉の向上に向けて、  
いろいろな事業を行っています。

- ・学術集会(学会)の開催
- ・事例報告登録制度の運営
- ・課題研究助成制度の運営等



- ・生涯教育制度を運営し  
認定作業療法士、  
専門作業療法士を輩出



- ・他職種、企業への働きかけ  
社会への作業療法の必要性を伝える
- ・他職種、企業と作業療法士との協働
- ・作業療法士の職域や可能性を広げる

## 最新の情報をお届けします。

協会の活動、国や法制度の動き、学会や研修会に関する案内が  
掲載されている機関誌「日本作業療法士協会誌」や、  
研究論文や実践報告など最新の研究成果が掲載されている  
学術誌「作業療法」をお届けします。